

事業番号	11 07 05	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	街路事業費			担当課	部局	建設部	
					課・局・室	都市・まちづくり課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	4-1	地域防災力の向上	実施期間	S43 ~		
		5	災害に強い建物・道路等の整備				
		5-2	快適で暮らしやすいまちづくり				
3	ゆとりある住環境の形成						
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	放射・環状道路の重点的な整備、歩行者・自転車の環境改善、沿道を含めた空間の一体的な整備を図る街路事業を実施し、安全・安心で楽しく歩いて健康に暮らせるコンパクトなまちづくりを推進する。				
現状(予算編成時)	高齢者の生活面での移動の不安、まちの質的低下を招く市街地からの人口流出、都市施設の維持管理コストの増大等、諸問題の進行に対し、コンパクトな都市構造への転換を図ることが求められている中、長野県用途地域内の都市計画道路の現況整備率は46.3%(H25年度末)にとどまっている。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 都市計画法第59条第2項 道路法15条及び56条			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	<ul style="list-style-type: none"> 市街地における慢性的な渋滞解消及び沿道環境の改善 事業19箇所の実施(内、1路線L=0.3km完成) 				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績		
コンパクトなまちづくり事業	直接	【街路事業箇所】 ・中常田新町線・北天神町古吉町線(2箇所) ・上川橋線・岡谷川岸線・役場通り線・竜東線 ・飯田中津川線・内環状南線・出川双葉線 ・松本駅北小松線・中央通り線 ・戸倉上山田線・真田線・県庁篠ノ井線 ・高田若槻線・長野管平線・効果促進事業	H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)
		【9月補正箇所】 ・高田若槻線ほか5路線	4,385,000	3,628,817	4,385,000
合計			4,385,000	3,628,817	4,385,000

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越	2,416,475	1,459,023	1,574,864	項目	H26末	H27末	H28		H29 目標	
		当初予算	4,327,050	4,385,000	4,385,000				目標	成果		達成状況
		補正予算	49,165	-640,342	0	用途地域内都市計画道路整備率	47.40%	48.10%	48.80%	48.60%	未達成	49.5%
		合計(A)	6,792,690	5,203,681	5,959,864							
	Aの財源	一般財源	239,476	58,641	170,832							
		県債	1,934,000	1,788,000	2,040,000							
		国庫支出金	3,958,120	2,850,905	3,169,846							
		その他	661,094	506,135	579,186							
	決算額(B)	5,333,667	3,628,817									
概算人件費	職員数(人)	75.71	75.71	75.71								
	概算人件費(C)	-	-	-								
概算事業費(B(A)+C)	5,333,667	3,628,817	5,959,864									

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度末の目標、用途地域内都市計画道路整備率48.8%に対し、48.6%となり、未達成であった。 平成28年度は、年度予算の低迷により完成年度が次年度以降となってしまったため事業進捗が図れなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	事業の重点化と建設コストの縮減等により一層効率的な事業執行に努め、安全・安心で暮らせるまちづくりを推進する。